

子育て家庭が外出しやすい環境を整備

かがわこどもの駅

事業スタート

香川県は今年度、市町や民間施設と連携し「かがわこどもの駅」の設置を進めています。子ども連れや妊婦さんが外出する際に便利な設備がある施設を「かがわこどもの駅」に認定。子育て家庭を支援する取り組みです。

取材協力／香川県健康福祉部子育て支援課

約400施設を認定へ 外出時の負担を軽減

「かがわこどもの駅」とは下の四つの設備のうち二つ以上の設備が整っており、利用者に無償で提供できる民間・公共施設。条件がそろった施設からの申請を受け、県が認定します。

2011年3月末までに、民間・公共合わせて約400カ所の施設が認定される予定です。

同事業のねらいは、子育て家庭が安心して外出できる環境を整え、地域全体で子育て

支援の気運を高めることです。妊娠中や子ども連での外出には不便があり、また子育ての悩みを相談できる相手が家族以外になかなかないなどが原因で、小さい子どものいる家庭は外出を避けて家に閉じこもります。設備が整った施設を県が認定することで、子育て家庭がより安心して利用できます。

設備がひと目で分かる 認定ステッカー



認定施設に掲示するステッカー。ミツバチの周りの花を見れば、どの設備が設置されているかがひと目で分かります。※各施設で設置状況や利用条件などが異なるため、利用の際は各施設の管理者が示す利用条件のもとで、指示に従い、適切な使用方法でご利用ください。

かがわこどもの駅の認定施設

かは、ミツバチをモチーフにしたステッカーが目印。入り口など分かりやすい場所に掲示するほか、施設によってはのぼりも立ちます。

さらにステッカーの下にホワイトボードを掲示する施設もあります。子どもや親子を対象にしたサービス、ベビーカーの保管場所を明記するなど、ステッカーだけで表現しきれない情報を分かりやすく説明しています。

は、ミツバチをモチーフにしたステッカーが目印。入り口など分かりやすい場所に掲示するほか、施設によってはのぼりも立ちます。

ステッカーの中心にはミツバチが描かれ、その周りに小さな花のステッカーを貼る仕組みになっています。

が、ミツバチをモチーフにしたステッカーが目印。入り口など分かりやすい場所に掲示するほか、施設によってはのぼりも立ちます。

さらにステッカーの下にホワイトボードを掲示する施設もあります。子どもや親子を対象にしたサービス、ベビーカーの保管場所を明記するなど、ステッカーだけで表現しきれない情報を分かりやすく説明しています。

認定施設は
ホームページで確認!



認定された施設は、すべてホームページおよびモバイルサイトで確認できます。市町ごとに検索できるはもちろん、子ども用トイレがある施設を探すなど、設備からも検索できます。また、加盟を希望する施設は、同ページから申請用の様式をダウンロードできます。

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kosodate/shoshi/eki/index.html>



認定施設を紹介します

瀬戸大橋記念公園

学びの場を快適に

瀬戸大橋記念公園内の「瀬戸大橋記念館」は、幼稚園児が遠足で訪れる機会が多い施設。一度訪れた子どもが、今度は親子連れて足を運んでくれるよう施設の充実を図っています。すでに設置していたベビーベッドやおむつ替えシートに加え、認定を機に補助便座を導入。授乳スペースも新設します。遊具のある芝生広場とともに、子どもが遊び、学べる身近な施設になるよう心掛けています。



サンクス

女性目線で設備を改善

コンビニエンスストアのサンクスは現在、20店舗以上が参加しています。小豆島を含む県内全域に広がる認定施設に妊娠用駐車場と子ども用トイレ(補助便座)を設置しました。マタニティマークの駐車場は、車を止めて運転席から降りる時にちょうどゼブラマーク(白線で描いたしま模様)のエリアに降りられるよう位置を工夫。隣の車に気を遣うことなくドアを大きく開けることができます。



遊園地を併設する全国的に珍しいスーパーとして、親子連れでにぎわうスーパーセンター宇多津店。オープン当初からすでに四つの設備がそろっていたため、県に申請し認定を受けるのは自然の流れだったといいます。トイレ横にある授乳室は施錠できる個室で、ミルクのお湯が出る給湯器や流し台付き。「買い物に出かける時の荷物が少なくて助かる」という声も届いています。また利用客の意見を採用し、男女どちらのトイレにもおむつ替えができるベビーベッドを備えるなど、子育て世代のニーズに柔軟に対応しています。

スーパーセンター 宇多津店

大型店での買い物が楽に



みんな子育て応援団

1999年から、県が少子化対策などの一環として始めた「みんな子育て応援団」。四国新聞社との協働で、パワー

アップ。子どもと一緒にお出かけがより楽しく、便利になるサービスを無料で受けられます。

お得な割引、使っていますか？



金は無料。

同じ悩みを持つママたちと情報交換したり、日記を書くことができます。料

使い方は簡単。パソコンや携帯電話から「KAGAWA KID'S CLUB」のホームページでメールアドレスを登録するだけ。メールで招待状が届いたら、左の三つの応援団のサービスが受けられます。SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サイト)で

賛同した店舗や企業、団体が子育てに役立つサービスを提供します。

無料会員登録だけ！充実のサービス

み

んな子育て応援団

会全体で子育て家庭を支援

する「気運を高めたい」という趣旨に

賛同した店舗や企業、団体が子育てに役立つサービスを提供します。

みんな子育て応援団

KAGAWA KID'S CLUB 会員登録中！

お子様ランチが10% OFF!!

応援団検索でお店で会員証を見せてね！

お知らせ

入会当初に登録したメールアドレス(ログイン時に入力するもの)を変更された、もう使われていない方は変更をお願いいたします。事務局からのお知らせなどが届かないケースがあります。変更是ホームページ、携帯からできます。

会員登録・サイトへのアクセス

- URLを直接入力(PC、ケータイサイト共通)
<http://kosodate.shikoku-np.co.jp>
- 空メールを送信
k@4594946.jp あてに空メールを送ると、URLが記載されたメールが届きます。
- バーコードでアクセス →

ご利用方法



子どもの健康管理や育児についての 悩み・不安には…

育児相談から親子の交流まで

■地域子育て支援センター

保育所等に併設し、入所園児に限らず地域の乳幼児子育て家庭が相談可能。

■つどいの広場・かがわの広場

乳幼児を中心とした親子が集い、交流や情報交換を行っている拠点。

■専門の相談窓口

■保健所・保健センター

乳幼児の発育や発達、言葉などの相談事業や親子教室など。

■児童家庭支援センター

児童家庭支援センターけいあい ☎0879-25-6067

児童養護施設に併設。地域の関係機関と一緒に、子どもと家庭についての相談。

■児童相談所

子どもや家庭に関するさまざまな相談（子育ての心配や不安、言葉や発達の遅れが心配など）。

県子ども女性相談センター ☎087-862-8861

県西部子ども相談センター ☎0877-24-3173

■子育てホットライン

県教育委員会 ☎087-861-4951

家庭教育の悩みや不安に関する電話相談。

■子どもホットライン

県教育委員会 ☎087-835-7867

いじめなど、子どもからの電話相談に、相談員が応じています。

■問い合わせ／県健康福祉部子育て支援課 ☎087-832-3287

保育所では、子どもが病中（発熱など）や病後（回復期）の場合は預かってくれません。そんな時は一人で無理せず、保護者に代わって子どもを預かってくれる「病児・病後児保育」を利用しましょう。県内では小児科医院や保育所に併設する施設が10カ所あり、看護師や保育士が保育に当たります。利用料金の目安は1日当たり2000円前後。詳しくは下記の実施機関にお問い合わせください。

【病児・病後児保育実施機関】

(2010年4月1日現在)

施設名	電話番号
トビウメ小児科医院付属病児保育室「子どもの家」（高松市伏石町）	087-865-3111
西岡医院病児保育室「レインボーキッズ」（高松市寺井町）	087-885-2863
小林内科小児科医院付属病児保育室「すこやかルーム」（高松市屋島西町）	087-844-8156
はらこどもセンター病後児保育室（高松市牟礼町）	087-845-0234
総合病院回生病院（坂出市室町）	0877-46-1011
カナン子育てプラザ21（善通寺市生野本町）	0877-62-3695
にしかわクリニック病児保育室「げんきになあれ」（善通寺市木徳町）	0877-63-6500
三豊総合病院病後児保育室「わたっこ保育園」（観音寺市豊浜町）	0875-52-6685
小児科内科三好医院病（後）児保育室「チャイルド・ケアシステム・エム」（東かがわ市）	0879-25-3503
土庄町病児・病後児保育室「げんきっこ」（土庄町中央病院内）	0879-62-1211
綾川町病児保育室「うぐいす」（綾川町国民健康保険総合保健施設えがお内）	087-876-1185

夜間・救急診療について

病状が急変することが多い子どものために、休日の指定医療機関や夜間救急医療機関などをあらかじめ確認しておきましょう。受診の際には事前に電話連絡が必要です。

休日や夜間に急な病気で困った場合の電話相談

休日や夜間の急病で対応に困ったときは、「#8000」をプッシュすると、看護師への電話相談ができます（必要に応じ医師がサポートする体制です）。受付時間／毎日午後7時から翌朝8時まで※プッシュ回線携帯電話（主要携帯電話会社3社）からの利用が可能。それ以外は ☎087-823-1588

休日や夜間に急な病気で困った場合の診療所等

●高松市夜間急病診療所（内科・小児科）

高松市桜町1-9-12 ☎087-839-2299

診療時間／午後7時30分～午後11時30分※診療時間内は電話連絡不

要
●高松市歯科救急医療センター（歯科）

高松市福岡町3-1-36-23 ☎087-851-1167

診療時間／「月～土」午後7時30分～午後9時30分〔日・祝〕午前9時

正午、午後1時～午後4時

午後9時30分～午後11時30分

診療時間／午後1時～午後4時

午後7時30分～午後11時30分

診療時間／午後1時～午後4時

午後7時30分～午後11時30分

診療時間／午後1時～午後4時

午後7時30分～午後11時30分

診療時間／午後1時～午後4時

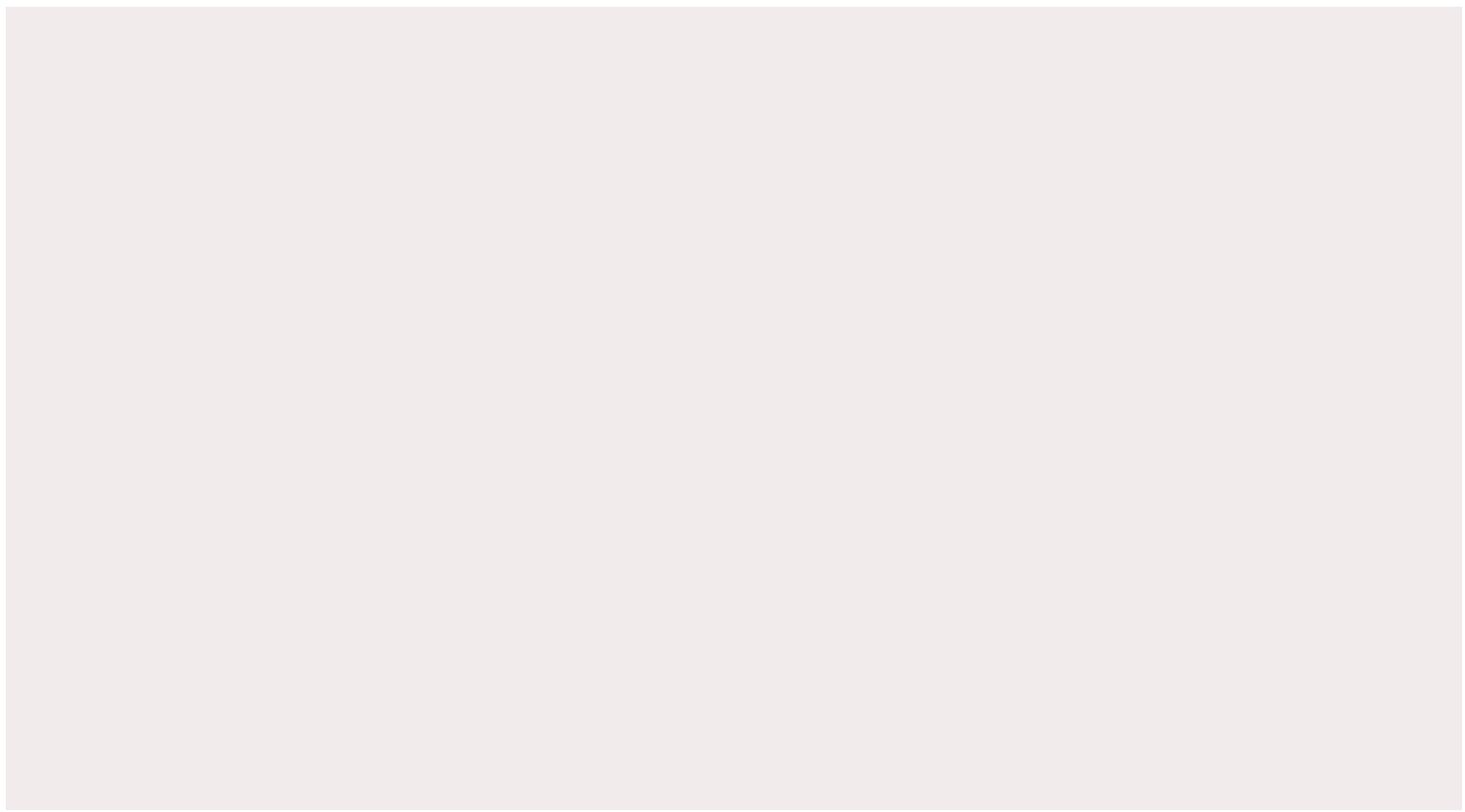
午後7時30分～午後11時30分

診療時間／午後1時～午後4時

午後7時30分～午後11時30分

赤ちゃんの急病に参考になるホームページ

医療ネット講岐 <http://www.medinfo.ne.jp/kagawa/>
こどもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>



地域の協力で設置した子どもの拠点

異年齢の仲間と過ごす 放課後の温かい交流

東かがわ市では地域の教育力を活用し、公民館や学校の余裕教室、校庭などに安心して活動できる子どもの拠点を設置。放課後におけるさまざまな活動や地域住民との交流を通して子どもたちに体験型の学びを提供し、地域のなかでの成長を促進しています。



▲学習アドバイザーの指導で、恵方巻き作り。季節ごとの行事を大切にしています



▲家庭や学校とは違うスキルが得られると保護者にも好評です

多彩なプログラムで遊びの中から知識を

昨年から毎週水曜日と金曜日に放課後子ども教室を行っている引田小学校。子どもの参加人数は1年～6年まで約40人です。東かがわ市教育委員会から、放課後子ども教室コーディネーターが出向き、安全管理員

子供間・空間・時間を提供

「学校では遊べない友達と遊べるから放課後教室大好き!」異年齢の子どもや地域住民と共に過ごす放課後教室は大切な居場所となっています。

「喜んでもらえるように一生懸命プログラムを考えています。どれも地域

の人の協力なしでは成しえないことばかりです」と話す放課後子ども教室コーディネーターの三谷裕子さん。

や地域のボランティアなど5、6人の大人が常時指導し、見守ります。訪れた日は、2月3日の節分に向けて、学習アドバイザーの永峰伸子さんが中心となり恵方巻きを作りました。節分とはそもそも何なのか、豆まきや恵方巻きの由来をまずは永峰さんが説明。子どもたちは興味津々で時には質問も飛び出します。その後、高学年が酢めしを作り、低学年も合流。ラップの上に置いたのソーセージを入れてぐるりと巻きます。大人に見守られ、時には友だち同士で教え合いながら笑顔いっぱい取り組みます。恵方巻きを食べた後は節分に関する絵本の読み聞かせ。体験し、学ぶことでより知識が深まるようです。

子どもたちの居場所作り

「学校では遊べない友達と遊べるから放課後教室大好き!」異年齢の子どもや地域住民と共に過ごす放課後教室は大切な居場所となっています。異年齢でも隔たりがなく、思いやりの心を持った子どもたちの育成に地域ぐるみで取り組み、新年度からは児童クラブと一体化し、さらに充実した放課後活動に力を入れる予定です。

正月には引田の氏神様「譽田八幡宮」の宮司、坂東真さんの協力でしめ縄の製作。ひな祭りには引田伝統のツバキの造花作り。このほか、NPO法人中国武術交流協会から力士の元チャンピオン、金森庸二さんが手ほどきに訪れたり、お茶の先生が来たりと、専門知識を持った人たちとの交流もあります。



▲子どもとの交流は新鮮でとても楽しいと地域ボランティアの人も協力的です



がんばる Kid's

綾川ホッケークラブ

目指せ!オリンピック選手

「綾川ホッケークラブ」は県内唯一の小学生ホッケークラブ。学生時代、自身もホッケーに打ち込んだ監督の川原篤さんが「香川にホッケーを広めたい」と、2000年に設立しました。現在、小・中学生の男女26人が3月に大阪で行われる「西日本6人制ホッケー選手権大会」に向け、練習に励んでいます。

まだまだ人数が少ないため、練習相手を務めるのは、在団・卒団児童の保護者らで構成される「綾川マスターズ」。クラブ員はスティックを巧みに操り、ボールをシュートするさまは大人顔負けです。スピーディーな試合展開で、コートを右へ左へと駆け巡ります。

「ホッケーは“ミスをするスポーツ”」とは川原さん。「強くなるためには、いかにうまくいく確率を高めるかが重要。声を掛け

合い、失敗はフォローしあう。一人だけうまくてもダメなんです。相手の立場に立て考えることでみんなで失敗を乗り越え、前に進む姿勢が大切」。レベルや意識向上のため、日本代表選手や社会人チームを招いての教室も開催。「中学生や高校生になってもずっと続けられるような道筋を作つてあげたいですね」。地域の大人とふれあうことで基本的なあいさつや礼儀なども学んでいます。

活動は毎週日曜に、綾川町の総合運動公園もしくは坂出市の三菱化学坂出人工芝グラウンドで行っています。部員募集や見学も随時行っているので、詳しく述べは問い合わせを。

問い合わせ

綾川ホッケークラブ指導者代表・川原篤
☎080-3167-7806



▲ボールを一生懸命追いかけるクラブ員の真剣な表情が印象的でした



▲練習は低学年と高学年に分かれて行います

pick
up

育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ

子育て応援歌ミニコンサート

子育て世代の大人のための、癒しのコンサート

●時/3月19日(土)午前10時～午前11時

●所/さぬきこどもの国 こども劇場



子育てに少し疲れていませんか？ ゆっくり心を休める時間はありますか？

子育て中の大人のための応援歌を聞きながら、少しの間、日常から離れて音楽に耳を傾けてみましょう。今回は香川から「子育て応援歌」を発信しているトコムージックの

tokoさん・増田さんの2人を迎えての安らぎと元気を与えてくれるミニコンサート。ゆったりとした時間をみんなで過ごしましょう。託児(6ヵ月～3歳)は先着20人、1人200円。事前申し込みが必要。定員先着80人。無料。

■問い合わせ／さぬきこどもの国 ☎087(879)0500

『パルジファルとふしきな聖杯』

新国立劇場こどものためのオペラ劇場

●時/7月31日(日)昼公演

●所/サンポートホール高松大ホール



「こどものためのバレエ劇場」に続くキッズシアター第2弾。初めてオペラに出会う子どもたちが、親子で参加できる夏休みの舞台です。ワーグナーの「パルジファル」と「ラインの黄金」をモチーフに、友情と愛をテーマに描きます。料金は全席

指定、4500円。※4月29日(金)発売

(KAGAWA KID'S CLUB会員は託児料金1時間分が無料)

■問い合わせ／(財)高松市文化芸術財団 ☎087(825)5010

イベント

3月～7月

■オリーブ牛をたべてみよう♪
【讃岐牛フェア】

時/3月26日(土)、27日(日)午前10時～

午後4時
所/高松シンボルタワー展示場、デックスガ

レリア
問/県畜産課 ☎087(832)3427

■グリーンアドベンチャと夏の星空観望会
時/4月29日(金)午前9時～午後2時30分
所/五色台少年自然センターとその周辺
数/100人、星空観望会は40人
※高校生以下は保護者同伴※4月1日～4月28日受付(先着順)
料/無料(星空観望会は大人300円、小・中・高生200円、幼児以下は無料)

■星を見る会
時/5月14日(土)、6月4日(土)、7月16日(土)午後7時30分～9時30分
所/五色台少年自然センター
数/40名(各回1週間前の朝8時30分から前日まで電話で受付)※高校生以下は保護者同伴
料/大人300円、小・中・高生200円
問/五色台少年自然センター ☎087(881)4428

■おはなし会
時/第1・2水曜日、第2・3(6月はお休み、4月曜日、第4日曜日)
所/県立図書館
問/県立図書館 ☎087(868)0567

■おはなし会
時/3月21日(月・祝)①カラーブー午後1時～2時②格闘技系エクササイズ午後2時30分～3時15分
所/子ども劇場
数/①5歳以上の子ども先着25人とその保護者②小学生以上の子ども先着25人とその保護者※事前申込が必要
協/動く「子どもの城」Let's Go!!～
時/3月27日(日)①午前11時～正午②午後2時～3時
所/芝生広場(雨天時は子ども劇場)
数/5歳以上の親子各回30名※先着順
協/動く子どもの城(財団法人児童育成協会)

■さぬきこどもの国 開園記念日のつどい
時/4月29日(金・祝)①午前11時～11時30分②記念式典・午後2時～3時
所/①科学工房横 ②子ども劇場
問/児童館フェスティバル2011
所/さぬきこどもの国全館・芝生広場
時/5月3日(火・祝)午前10時～午後4時
所/さぬきこどもの国全館・芝生広場
「みんなであそび隊」
時/5月4日(水・祝)、5日(木・祝)午前10時～午後4時
所/さぬきこどもの国全館・芝生広場

【見る・体験】

問/五色台少年自然センター ☎087(881)4428

【ノックアウトプラス】

時/6月17日(金)午後7時開演

所/サンポートホール高松第2小ホール
料/全席指定大人3000円(前売2800円)、学生1400円(前売・当日とも)※3月22日(火)発売

問/高松市文化芸術財団 ☎087(825)5010

問/高松市文化芸術財団 ☎087(825)5010

問/高松市文化芸術財団 ☎087(825)5010

問/カント・格闘技系エクササイズ
所/芝生広場(雨天時は子ども劇場)
問/ハッシュスマッシュⅡ

【おやじフェスティバル】

時/3月6日(日)午前10時～午後4時
所/芝生広場(雨天時は子ども劇場)
問/ハッシュスマッシュⅡ

問/カント・格闘技系エクササイズ
所/芝生広場(雨天時は子ども劇場)
問/ハッシュスマッシュⅡ

思いやりの心を育てる

マナーの基本

「マナー」というとかしこまつて聞こえますが、その基本は思いやりの心。幼児期にマナーを習得することで、周囲を思いやれるやさしさが育つということです。親のすることをまねたがる3歳までがマナーの教え時。とりわけ親は、日常のすべての行動が子どもにとってのお手本。教える側こそ、マナーの基本を問い合わせるべきかもしれません。

取材協力/暮らしのマナー講師 後藤 ケイ子さん

1

明るく元気に あいさつする

あ いさつは、コミュニケーションを円滑にする上で欠かせません。

- ▶ 相手の目を見て▶明るく▶元気に
- ▶ はきはきとした言葉で、自然にできるようにしたいものです。

あいさつの第一歩は「ありがとうございます」「ごめんなさい」の二つ。繰り返し教えて、どういう時に使うのかを覚えさせましょう。



ありがとうございます
ごめんなさい

次に「おはようございます」「いただきます」など生活習慣とセットになったあいさつへと段階を踏みます。近所の人と出会った時や、自宅での来客時は学びのチャンス。きちんとできたら「上手にあいさつできたね」と、ほめてあげましょう。

2

楽しく安全な集団生活 感謝の気持ちが大切

保 育園や幼稚園などの集団生活には、さまざまなルールがあります。▶給食時にこぼさず残さず食べる▶トイレは次に入った人が不快な思いをしないようにしてから出るなどを一人一人が守ることで、楽しく遊んだり、けがや事故を防ぐことができます。

しかし、正しい姿勢でじっと座っているだけでも、日ごろから習慣付けていないと難しいもの。いすには背筋を伸ばして深く腰掛け、顔は話している人の方に向けることから覚えさせましょう。決して、大人が寝転んでテレビを見たり本を読んだりしないように注意したいものです。

3

静かに、周囲に配慮 公共の場の振る舞い

大 勢の人が集まる場所では静かにすること、そして汚さないようになります。

図書館や映画館などでは、不用意な音や食べ物などのにおいが、読書や映画に集中している人の邪魔になることが分かるでしょう。借りた本は後から読む人のために汚さず丁寧に扱い、心待ちにしているかもしれないだれかのためにも、期日までに返却することを教えましょう。

そのほか▶病院は体調が悪くて訪れる▶レストランは食事を楽しむなどそれぞれの場所と目的にふさわしいマナーがあることを、生活の中で体得させましょう。

4

感謝の気持ちがあれば 素直でやさしくなる

つ ねに教えておきたいのが「感謝する心」です。感謝の気持ちが根付いていれば、集団生活においても「一緒に遊んでくれてありがとう」「おもちゃを先に使わせててくれてありがとう」といった言葉が出てくるでしょう。素直な気持ちでやさしく接することができれば、親子関係や友だちとの関係も円滑になります。

感謝する気持ちは思いやりの気持ちと同様に、相手を気遣うことができこそ生まれる感情です。自分のことよりも先に相手を気遣える子は、だれにも愛され、信頼される大人になることでしょう。生きている上での大きな財産になるはずです。

遊んで学べる
情報発信
スペース

e-とぴあ・かがわ

【情報通信交流館】



子どもから大人まで幅広い世代がITと科学に親しめる参加・体験型施設
「e-とぴあ・かがわ」。子ども向けワークショップや託児サービス付き講座
などが評判の同館で、子育て世代が注目したい点を取材してきました!



オモシロ科学体験
キッズワークショップ

展 示物遊びながら、情報通信科学の基礎が学べる体験学習コーナー。楽譜なしに演奏する「タップミュージック」や、将来の顔を予測する「顔合成ロボット」などのデジタルおもちゃが子どもたちに大人気です。



宇宙船の操縦体験ができる「スペースシミュレーター」はパパの方が熱心になってしまいそう。スタッフによる楽しい説明も好評!



ロボットで
世界に挑戦!
キッズラボ

ロボット「ロボット」に特化したワークショップ専門ルーム。仕組みからプログラム、制作まで行う「ロボット・ラボ」では、週末ごとに小中学生が集まり奮闘中です。昨年大阪で開催された「ロボカップジュニア競技会」の全国大会でもロボット・ラボの2チームがベスト16入りを果たすなど、まさにロボ好きの聖地です。



staffから



「展示物やプログラムには、遊びだけでなく学びが含まれていることに大きな意味があります。子どもたちの選択肢が広がる時代だからこそ、小さい時から多くの経験をし、その中から将来の夢やなりたい職業を見つけてもらいたい」と広報普及リーダーの大西佳章さん。さらに、「科学の裾野を広げ、子どもたちの可能性を伸ばしてあげたいですね」。

スキルアップを目指す
パパ・ママ必見!

託児サービス付き講座



子 育て世代に好評なのが託児サービス付きの講座。職場復帰を目指してエクセルやパワーポイント、趣味で活用するならデジカメ活用術など。講座は教材費など実費のみで託児付き、その日のうちに終了するのが大きな特長。空き時間に合わせてパッと申し込み、近日中にサッと受講できるのがうれしいですね。



高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟4・5階 ☎087(822)0111 <http://www.e-topia-kagawa.jp>

子育てそばくな疑問



香川県小児科医会 今井 正

Q

身長が他の子より低いと思い、気になります。親の身長が低いと子供は低身長になるのでしょうか？ また、食事には何を注意すればいいのでしょうか？

A

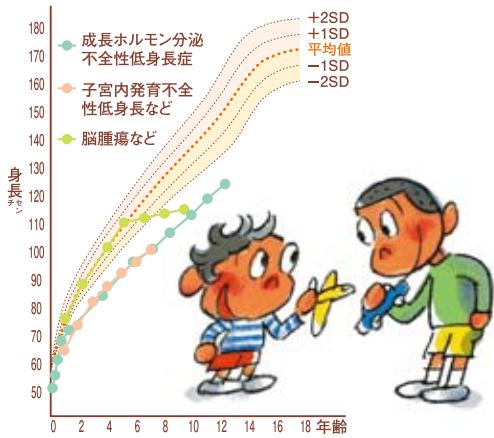
子供の低身長にはいろいろな原因があります。過度の心配は不要ですが、中には治療が必要なものもあります。気になることがあれば、早めに小児科専門医に相談しましょう。

身長が低いかもしれないと思ったら、まず身長の正確な評価が必要です。もちろん平均身長より低い人がみんな異常ではなく、身長にも正常範囲があります。身長の正確な評価には

成長曲線を書いてみることが重要です。年齢が小さければ母子手帳の後ろにある成長曲線でも問題はありません。現在の身長が成長曲線のマイナス2SD以下、母子手帳ではマイナス3SD以下、※3パーセンタイル以下が低身長症という病気の目安になります。もちろんこの基準以下でも異常とはいきません。また今までの身長の経過を成長曲線に書くことにより、成長の曲線のパターンがわかり、いろいろな病気の可能性を考えることができます。考えられる典型的なパターンを上図に示します。

※パーセンタイルとは、計測値の分布を小さい方から並べてパーセントで見た数字。10パーセンタイル値は、100人中低い方から10番目以内ということ

牛乳を飲むと背が伸びますか？とよく質問されますが、それは誤り。戦中の子供は栄養失調のために低身長が多く、戦後に栄養のある牛乳を飲ませると身長がよく伸びました。このため牛乳が身長を伸ばすという神話ができましたが、現在では特殊な環境下にない限り栄養失調による低身長はないため、牛乳を飲んでも特に身長は伸びません。また、カルシウムを多くとると身長が伸びると思う人も多いようですが、カルシウムは骨を強くしますが、骨(身長)を伸ばす働きはありません。



- ①成長ホルモンの分泌が少ない
 - ②子宮内発育不全や染色体異常など
 - ③脳腫瘍などの脳内の異常や甲状腺ホルモンの異常などです。
- 成人になつた時の身長には、両親の平均身長が影響します。成人になつたときの予測身長は、両親の平均身長から男子の場合プラス6・5センチ、女子の場合はマイナス6・5センチといわれています。

低身長の子供は小食の人が多いことは事実です。このためたくさん食べれば大きくなると思い、子供に食事を多く取るように強要する人もいます。身長が低い子供は、身長を伸ばすエネルギーの必要量が少ないためむしろ小食気味です。無理やり多く食事を取つても身長は伸びません。逆に食事の強要は子供にとって精神的に負担になるためやめましょう。身体にとつて食事は楽しく好き嫌いをせずにいろいろな物を食べる事が大切です。

坂出子育てふれあいセンター 未就園児と家族の 交流図る憩いの場

坂出市のみどり保育園では、広い園内に「ふれあいセンター」を設置。6歳までの未就園児とその家族を対象に、「坂出子育てふれあいセンター」として、地域で子どもを育てる取り組みを行っています。イベントを行ったり、手遊びや歌、絵本、おもちゃなどで自由に遊ぶことができます。



▲指人形の体になる部分の色を選んで、作っていきます。大好きなキャラクターに子どもたちも真剣!



▲フェルトをボンドで貼る作業をお手伝い。お母さんと一緒に楽しい時間を過ごしています

**家庭で子育て中の親子に
ひと息つける場所を提供**

ふれあいセンターは、月曜から金曜の午前9時半～正午まで利用できます。1993年より始まり、今年で18年目。「隣接するみどり保育園の園長が家庭で子育て中の親子が気軽に集まることができる場所を作

取材日はボランティアグループ「夢・ゆめクラブ」の協力で、指人形を作成。お母さんと子どもたちで、フェルトのパーツをボンドで貼り合わせて作っていきます。さまざまな年齢の子どもが参加していく中には6ヶ月の赤ちゃんの姿も。ですが、夢・ゆめクラブのスタッフは子育ての大先輩。小さな子の面倒を見たり、作り終わった子の遊び相手になったりと、みんなが楽しく過ごせるようにサポートしていきます。

見たり、作り終わった子の遊び相手になったりと、みんなが楽しく過ごせるようにサポートしていきます。

きょうだいで通ったり、生後半年から就学前までなど、長年通う子どもも多数。出産で里帰りしている間だけ参加したり、おばあちゃんが孫と参加するなど、気軽に通える雰囲

気も魅力のようです。

また、地域の子育てサークルなどと合同で運動会を実施したり、お弁当を持ってしようぶ園や瀬戸大橋公園に遊びに行くなど、親が幅広い人間関係を築くきっかけにもなっています。センターの利用は無料。子育てセミナーやミニ子育て講演会などを開催しているほか、電話で子育て相談することもできます。

り、子育ての情報を提供したいと始めました」と保育士の石井さん。現在は国の認可を受けて、運営されています。活動は先生の歌からスタート。それまで自由に遊んでいた子どもたちも自然と集まっています。1人ずつ出席を取るなど、まるで保護者同伴の保育園のような雰囲気。毎週月・水・金曜はボランティアの協力で、食育や絵本の読み聞かせなど、さまざまなイベントが行われます。こうした活動が行われる日は、参加者が増えるそうです。

取材日はボランティアグループ「夢・ゆめクラブ」の協力で、指人

園などに通う子どもが多くなり、未就園児とお母さんは周りに仲間がないというケースも。子どもたちもセンターに来ることを楽しんでいますが、お母さんにとっても貴重な時間です。実際、お母さんたちは指人形を作りながら、おしゃべりも楽しむなど、ほっとひと息つける場所になっているようです。

**地域で親をサポート
孤立させない仕組み作り**



▲指人形作りの後は絵本や歌の時間。積極的に先生の前に行き、歌や遊びに参加します

次世代へ伝える「伝承遊び」 地域のお年寄りと交流深める

2002年に桑山、比地大、笠田、上高野、本山の五つの幼稚園を統合し、誕生した「三豊市立豊中幼稚園」。園児262人（2月現在）が通う大規模校ですが、園区が大きく広がったこともあり、地域の人たちとの交流が盛んに行われています。



▲笠田高校との交流では、同校が飼育するブタの赤ちゃんを見学したり、ウシやニワトリとの触れ合いも

◀「ゆっくり丁寧に教えてくれるから大好き!」。子どもたちは積極的にやり方を聞きにいきます

古くから人から人へと伝えられた
きた「伝承遊び」。かつては子どもたちの遊びの中心でしたが、現在で
やゲームの普及などにより、現在で
はなじみがない子どもも少なくあり
ません。豊中幼稚園では年に1度、
桑山長寿会の協力で、地域のお年寄
りを招いて伝承遊びを通じた「交流
会」を行っています。

今回教えてもらったのは、こま、

お手玉、ブンブンゴマ、あやとり。

中でもこまはコツが必要。「1で手
前に出して、2で引くんやで」と教
えてもらい、早速、挑戦してみます
が、なかなかうまくできません。そ
れでも再度やり方を聞いて、何度も
チャレンジ。真剣に取り組む姿が印
象的で、成功すると「見て見て！」
と得意げに披露してくれます。子ど
もたちは伝承遊びを習得するだけで
なく、集中力や体の調整力などを養
い、やり遂げた達成感も味わってい
るようです。

住民と積極的に交流 地域との関わり深める

今年で9年目。開始当初から参加
している人も。「素直に聞いてくれ
るので、上達が早い」「元気いっぱい
いの子どもたちと接すると、生きる
活力がわいてくる」などの声が聞か
れ、お年寄りにとってもかけがえの
ない時間となっています。

他にも近隣の小学校や高校、老人
福祉施設などとも積極的に交流。特
に農産学科を有する笠田高校で
は、春から秋にかけて農業体験交流
を実施。給食の残菜をもとに有機肥
料を作り、土作りから種まき、水や
肥料を撒き、収穫までを行います。子どもた
ちは収穫の喜びとともに、命の大切
さを学んでいます。「人との関わり
の中で子どもたちは成長します」と
藤根直身園長。大人数だからこそで
きることを模索し、今後も地域や人
との関わりを深めていくそうです。

